



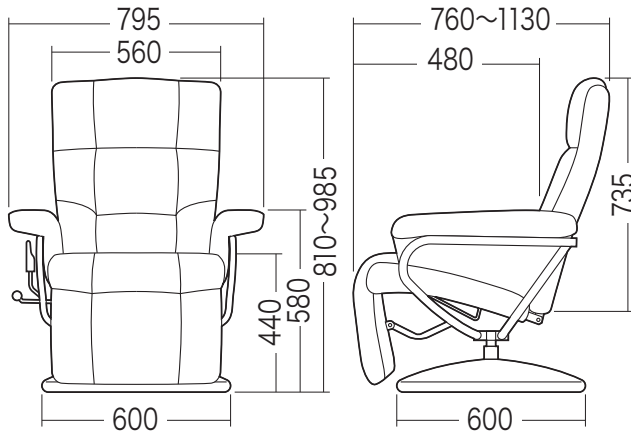
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

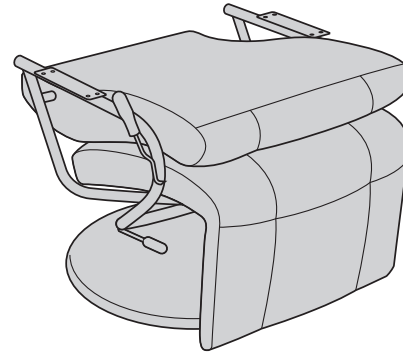
★用意していただくもの……
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

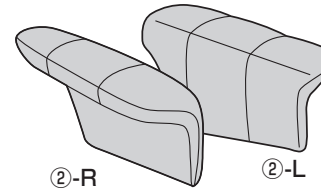


組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-SNC033BK)と下記の部品番号(①~⑦)と
部品名(六角レンチなど)をお知らせください。



①チェア本体×1脚



肘あて×左右一組

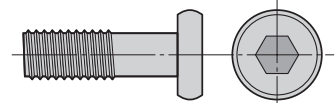
ボルトセット



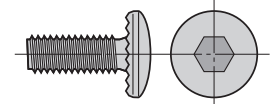
③六角レンチ×1本



④スパナ×1個



⑤ボルトA×2本 (M8×25)



⑥ボルトB×4本 (M6×16)

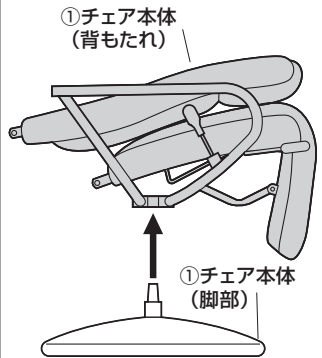


⑦ナット×2個

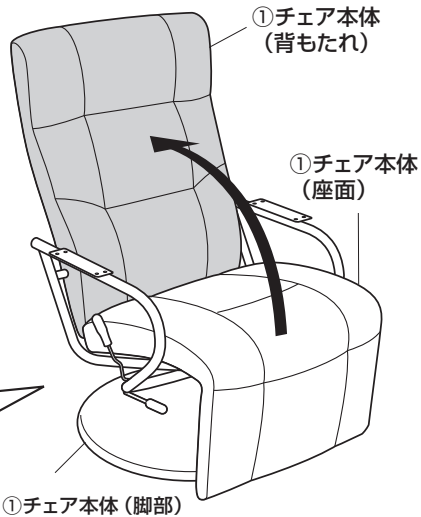
1 チェア本体の背もたれと座面を固定します。

① 背もたれを起こします。

脚部が外れた場合は本体下部に
差し込み直してください。



構造上、チェア本体を持ち
上げると脚部が外れる場合が
ありますが、使用中に外れる
ことはありません。



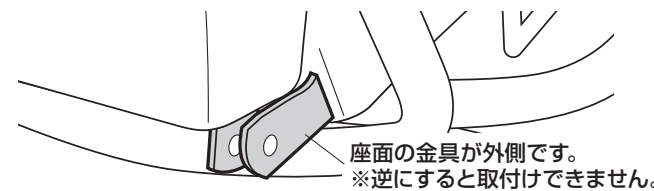
①チェア本体 (脚部)



可動部分で指などははさまない
ように十分ご注意ください。

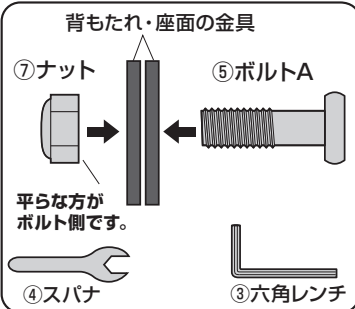
② 座面と背もたれをボルト・ナットで固定します。

背もたれと座面の金具のねじ穴を合わせます。



座面の金具が外側です。
※逆にすると取付けできません。

ボルトとナットで固定します。



⑦ナット

⑤ボルトA

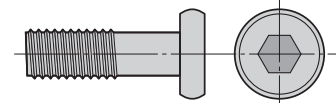
④スパナ

③六角レンチ

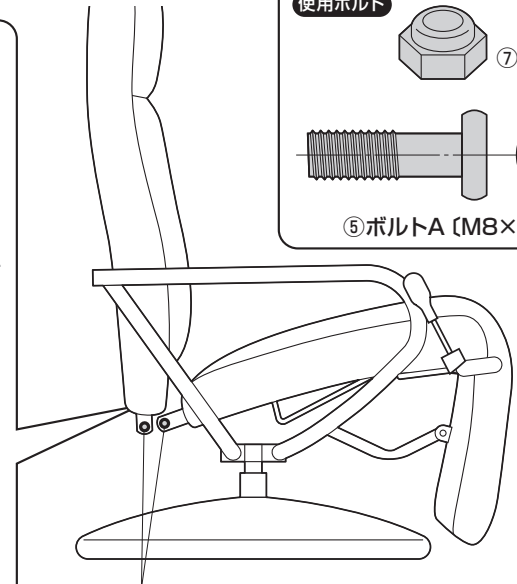
使用ボルト



⑦ナット



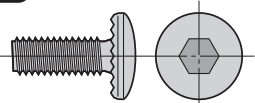
⑤ボルトA (M8×25)



2つの穴位置を合わせてボルト・ナットで固定します。

2 肘あてを取付けて完成です。

使用ボルト

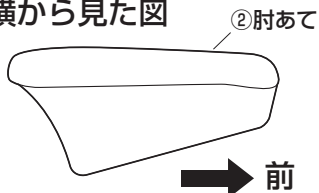


⑥ボルトB (M6×16)

▲注意▲

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

横から見た図



前

①チェア本体

②-R
肘あて (右)

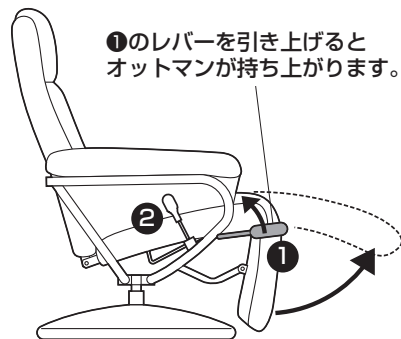
②-L
肘あて (左)

⑥ボルトB

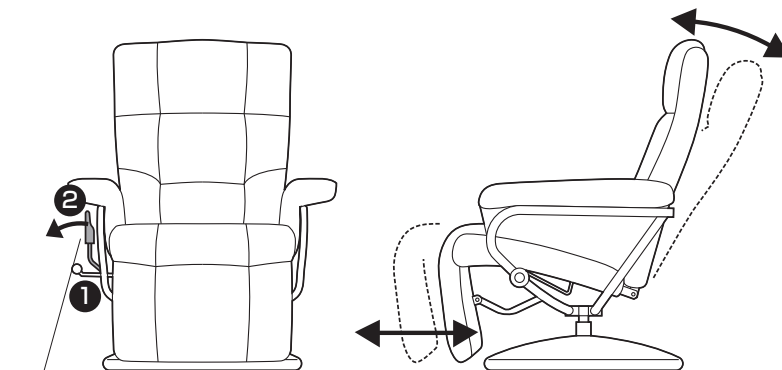
⑥ボルトB

前

各部の調節方法



①のレバーを引き上げると
オットマンが持ち上がります。



②のレバーを外側に倒すと
背もたれの角度を変え
ることができます。

▲注意▲

可動部分で指などはさまない
ように十分ご注意ください。

チェアの品質表示

外形寸法：幅795×奥行760～1130×高さ810～985mm (座面高さ440mm)
構造部材：座部・背もたれ部・肘あて部/合板 脚部/スチール
張り材：PULレザー クッション材：ウレタンフォーム

▲使用上の注意▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。